

7 防犯・交通安全の推進

防犯パトロールを実施します

■防犯パトロール・青色回転灯の装着
【総務費】(新規) 15万円
(生活環境部 市民課)

不審者などに対する犯罪などの抑止効果をねらい、市では公用車に「防犯パトロール実施中」のステッカーを貼っています。

今年度は、さらに生活環境部の公用車4台に「青色回転灯」を装備し、防犯パトロールを行います。



「防犯パトロール実施中」のステッカーを貼った公用車

防犯灯の設置をすすめます

■防犯灯の設置
【総務費】(継続) 420万円
(生活環境部 市民課)

安心、安全なまちづくりを推進するため、市内各所に防犯灯を設置します。

また、自治会が設置する防犯灯に対して補助します。

- 集落外の防犯灯は市が設置します。120万円
- 集落内の防犯灯は区が設置し、予算の範囲内で設置費の全額を補助します。300万円



市や地区で防犯灯の設置を進めています

8 消防・防災体制の強化

災害の発生に備えます

■防災行政無線施設の整備
【消防費】(継続) 3億4,166万円
(総務部 総務課)

防災行政無線は、災害が発生したときなどのサイレン吹鳴をはじめ、避難勧告や避難指示を速やかに市民のみなさんに伝えるための実効性のある広報手段です。

防災行政無線が、整備されていない大宮町・弥栄町・久美浜町の各地域に、防災行政無線の屋外スピーカーを新たに設置して、すでに設置している3町の防災行政無線と連動して放送できるようにします。

これにより、火災や災害情報などが全市域に、また地域ごとのお知らせもできるようになります。

このほか、国が緊急時の警報伝達などを行う全国瞬時警報システム(J-ALERT)も整備します。



消防本部指令室

全国瞬時警報システム(J-ALERT)

津波警報や緊急地震速報、弾道ミサイル攻撃情報といった時間的余裕のない事態が発生した場合に、市町村の防災行政無線を自動起動し、住民のかたに緊急情報を瞬時に伝達することを目的に、国が開発を進めているシステムです。

このシステムにより、国が事態を覚知してから住民のかたへ伝達するまでの時間的ロスを最小限にすることができます。

■防災用アマチュア無線アンテナの設置
【消防費】(新規) 121万円
(総務部 総務課)

災害が発生したときに、情報の収集や伝達を迅速かつ的確に行うため『京丹後市アマチュア無線災害ボランティア』と災害非常無線通信の協力に関する協定を締結しました。

3庁舎(網野、弥栄、久美浜)にアンテナを設置して、災害ボランティアのかたからの災害情報の受信、また伝達など、災害ボランティア活動との連携を図ります。

■自主防災組織の支援

【消防費】(継続) 100万円
(総務部 総務課)

自主防災組織は、地域住民のみなさんが「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神で、日ごろから災害についての話し合いや訓練など防災活動を効果的に行うため自主的に結成した組織のことで

この自主防災組織が、防災用の資機材を購入される場合に購入経費の一部を補助することにより、自主防災組織の育成と活動を支援します。(資機材の購入経費の2分の1を補助、上限8万円)



昨年度峰山地域で実施された避難訓練

■京都府総合防災訓練の実施

【消防費】(新規) 516万円
(総務部 総務課)

昭和2年に発生した北丹後地震から80年経ち、改めて防災の大切さを認識することが重要となっています。

今年度の京都府総合防災訓練は、京丹後市を会場として実施されることになりました。

大規模災害に備え、災害対策基本法および地域防災計画に基づき、市民のみなさんや各防災関係機関が一体となって総合的な訓練を実施します。市民のみなさんの防災意識の高揚と防災関係業務に従事する職員の実践的な実務の習熟を図ります。



今年度の京都府総合防災訓練は、京丹後市で実施されます

9 地域情報化の推進

都市部と市内地域間での情報格差を解消します

■ブロードバンドネットワークの整備
【総務費】(拡大) 3億2,302万円
(企画政策部 情報政策課)

全国的に急速に普及しつつある超高速インターネットサービスや、地上デジタル放送の

受信などの情報分野において、都市部との格差や市内地域間での格差が生じています。

この格差を解消するため、情報通信基盤となる光ファイバ網を市内全域に整備して民間事業者へ貸し出し、市民のみなさんへのサービス提供を実現します。

今年度から幹線工事に順次着手し、平成21年末には超高速インターネットサービスやIP電話サービス、地上デジタル放送や地域密着自主番組などのケーブルテレビサービスを開始する予定です。

○光ファイバ網の敷設など 3億2,025万円
久美浜町の一部地域(佐濃地区、川上地区)で、光ファイバ網の敷設とサブセンターの建設を行います。

○市民向けの説明会および加入意向調査の実施 252万円

市内各地域で事業の概要、サービスの内容、利用料金などについての説明会を開催します。あわせて、市内全世帯を対象にした加入意向調査や加入促進活動を行います。



VII 6つの基本方針のたしかな推進 計画推進のために

効率的な行財政運営の推進

京丹後市の仕事の満足度を教えてください

■市民満足度調査の実施
【総務費】(新規) 73万円
(企画政策部 行財政改革推進課)

市の事務事業を、より効率的かつ効果的に実施するための事務事業評価を行うにあたり、市の仕事に対する市民のみなさんの満足度を調査します。

7月ごろに調査を行う予定ですので、調査対象となられたかたについては、ご協力をお願いします。調査した結果は、今後の事務事業の見直しに役立てます。